俳諧季引席用集 上

へ5
5642
1

門 へ
5642
巻 1

昭和十六年一月十一日
尼野貴英氏
贈寄

伊呂波分 俳言要引

此書明和の比古来庵童蒙の為に俳云のいさゝを集め草稿の作る所にして世を辞する彩小蒙井氏邯鄲子毎〳〵門ホ遊ふ俳及の好士ありしかば手作めて懐もり姫路も甚後俳林ホ入て龍蟒亭や号一朱墨のよし我業とせるまゝ遺稿を他の俳書に参考しつゝ刊刻の意あるしゝ為みまりなく龍蟒亭の志を絶りぬと抑俳諧要言の書多分をおぼまゝ新式に筆場山汁井通俗志ま嗣で諸家随言より編出せる也殆棟梁撰是ゞる処かゝと以ども孜云ば言席ホく

初学思ひ惑ふ事は何月の事なりしや云ふ度
ごとに尋ねさせ一元の老輩も忘失あるを能
く懐の小冊も持ち合せ揉ざれば捨ざし今武
書はいろはく分かりくそ不か月消を細書
する為に部位ふを要する或は山形あるいや
み辺よりあやの録を解を速せり
○呂季神釈を庖の羽は注章ふして際限
なべくに其要なるを出し教授推して
知しむ先 時令 を出し乾坤宗事 行事
雑々の祭祀を兼おさむ次に 植物
生類 と称を分つと目録より出るを
○祭礼公事おは延喜式江家次第宗事
根源年中行事夏文類聚支那のたくは
爾雅礼の月令ふよ出る処と且神事仏事
定式なるものは時令の条る処うは神釈の

部を立る有事よ神祇釈教の初ふ記し月日と
況や我国器物も年代を考ふ為に悉く注せ
○神祇を庖の初ふ記せる処あて
分しとの所引る働ふて変化あるべし強ふ得
も寺も自性そ人倫と居取之出家しあるた
人倫の姿情ある自ふ人倫のお教を免す
べきや経師論師及も一自人倫ふ仕立多
ら人倫なるべし座の字は及ぶ字ふ論及べ
呂射の植物呆なども自仏食物あれば我の
事は物ふ植物ふ植物ふ辺あるを通ふ又雑
部も成了多歟も脱落ふあれば生類我
通ふ食ふ仏ふ多くて第の初変化く
のでなれば一種第毋の分を会況せれ
ば不自在なくて去嫌ふ分ふ
く事逆は出来ざこの所為

○俳言古来の陣物後葺物の目をうつしとく
ども元来天象を道とされバ其合を思ふ
べし式書時令に出るものも又天象陣物
葺物の名を立る也（舞びも処（出さるもの多
し重後を次のごとくなり
○詞の下右傍に数字を細書するハ重字之
業也業業也次ものハ通じて業也業そ
と記を斟酌べし三才三夏と細書するハ
三月に通ずるのゝ意也此数字辺あめも
後の詞多く細字を附ぐ遍重あるもの
斗重字を細書し重の字多く絶あるもの
ハ雑と記を細書なくハ皆雑と知べし
○部をなつ用ハ 非神 非釈 とあハ神祇
かなべ釈教なるべ部を知べし
○いねをたゝ記ハ母と軽重の差あり文字

の訓詁丈〻定り為今一処に出せども悪く
も仮名を改る故ん也を思べし祝。鯛。盟。
小倉山。大江山。男女。枝。重工のごとし又履後紙
なる。京地方。守宮ハ（ているあれ遠を知
べし訓ハ又〻。ゐう。りゆう。わう。きやう。けう。
の訓ハ母不似ればハ混じやすし今〻仮名を正
亟也〻ハ宝引をほゝ求て為くハ（ほ）ハ求べ
宝ハ博抱反音保之ゐうハ漢字を外法夫
氏れ通用ある法夫を正とす法則ハ（ほ）ハ
なく（は）の釈教ハ右又奉ハはうハ漢字長重
徴正。桜小葉。相。惣両。料。掬かくなどく
母不似ればも仮字ハ字の持まゝて各差
あり発ハ言も訓も丈〻字ハ定り為て右ハ
ゆ一伊勢源氏の物語かど字を正字ハ書
つけかも濁るとき一俳ハ女鶏男子魄

ざるべからんや凡り和を濫るハ法師を法師と
ゝ紀よ孝元来入声の字ゝて法が正者也
異言ふ法と呼ごとに韻びふゝ近来刊刻
の俳句ハ仮字の穿鑿なくあるもなくも。
たゝふも沒言と呼ゝ者ハ者ハ無ハ無ハ
思ふむげよ口時きとゝ
○紀和名半里梅和名字女式部名ゝ流布のまどもふを
引とゝ歌うめをむめと呼ゝ故ゝ紀よあゝ
別ゝゝ坊ゝ紀ゝ解ゝ贈ゝ
○式部の先輩俳言の季ゝ師ゝ
ゝ事ゝ者ゝ程ゝ悪ゝて宜ゝ多ゝ礼
仏ゝ不華中歯交のゝものハ浪の何ゝ
初の季ふ随ふゝ長ゝ月ゝ風魔系ハ秋
夷傳ハ冬ゝ
式ゝ又ゝ一ゝ式ゝ紀相撲ハ宜ふ

大内ゝて七月の公事ゝ巳ゝ越て角觝乃
名目ハ秋季に属ゝ之御ふ次の字ゝ秋
季ふ定ゝ沢連歌彩式の秘抄ゝ通
俗志に次麦を秋ゝ次の字ゝ成更ての事
あゝ
ゝ者ゝ者ゝ者

[illegible]改めきかあしく武家
不穿鑿なるもの多く別て多く
学ばれ元〻〻故に俳諧又月の雪雪或
秋なすは光を雪ばかりにて武家は雪
に又雪る淦は夏冬こゝあるを笠の月を
と是よりは宗匠の指導は但〻〻錦は新古九
月彩るゝ雪を拾ふ雪も十月又冬
三冬に通て其云今年の雪を新古九月
〻〻を解は三冬〻〻に宗匠の指導〻〻
〻〻〻〻山の井通格志かも附合
〻〻〻〻〻〻〻〻又多〻

○花は樣かあしく又樣〻あるべきなり
〻〻翁の句よりも樣を変かせ〻〻花
の場は宗匠家〻〻〻〻

○意は人情の自然かあく古今集以下
勅命をうけて撰せられ世〻代条意は部

あるべきなり〻〻俳諧なるも〻〻〻〻〻〻〻〻
て俳諧なるも句せ撰ばれも一撰は流〻〻〻
新の句は意の新と定る慈城集を軍
〻〻〻又意の新と定る慈城集を軍
意の仇討ホの句は仕立は意〻は遠く
袖の露も句作ホて雪雪中雪〻〻〻〻
金を儲物朱ホも畳〻〻神祇教意
雪雪千万の新も〻〻〻〻〻〻〻〻
つ〻ふ俳人の意ふ但せ自年ホ〻〻〻〻〻〻
こゝ〻活物句〻〻〻〻〻〻〻〻

時令　植物　生類
食類　衣類　神祇
教訓　人倫　無常
述懷　夜分　山類　居所
名所　天象　水辺
降物　雜辨　聲物
火体　風体

某ふるゝ　此集と其間記

〇発句切字〇切字ある〇発句〇切字なし句

〇句数の定〇句法の定〇句法

〇俳諧一巻之式月花定座

以上

東武

古来庵　存義　遺稿
龍鱗庵　素月　再稿
高伴寛　蘭山　校正

ⓘ之部

時令

祝月　正月元日也　一夜　正月元日院の也　院の物礼　元日院の物礼　井冥　井の花　以上ハ元日

年賀海老　年改祝ふ

寢積　以上二ツハ三ヶ日の寢起を云　凍解　正月凝久る日

紙式　三ヶ日　糸遊　日永　囲炉裏塞　大将

大待　犬蓼　犬追搾　以上八四月春日ホて廊の子をうむ時犬を追せぬ　維夏

四月の異名　一夏　夏三月立一夏九旬と云　二夏　守文の市　以上夏の初　井戸替　六月　井戸浚　稲素

夫則　七月の律　牛女星　七夕　地蔵　地蔵　守宮を塗

伊勢踊　松坂市　七月　居合踊　七月　半身魂　七月十五日

翻雲　三秋　居待月　十八夜　亥中月　十九日夜　名づく田八

生を放八月芋名月八十六夜月 嵩松明八月十五日
父る月九月 苏おき風月 云稍十 射場始十月十六日
凍三冬 池田炭月 一陽来復十一月冬至 一陽の初節月
一線糸月 鰯指 いせ蕗老る月 いぬる年月
電鼓 豕雲月 忌行月

植物

蔵葉 蔵葉
蔵葉擂 いしかの七草 一夏草 指別
神社のあり 伊勢榊三 岩柳月 糸柳月 犬柳二
銀杏の花二 虎杖月 いせ桜三 家
桜月 疣さいの月 一歳桃月 岩隠れ月 蛙よ
俳句三山吹 犬蓼月 連翹月 石蕗に
いぬ梨四 沙の七月 犬いぬら月 岩午房 楓月
帚杖ふるべ月 石斛の花月 紫蘇傘月 玉蜀
多豆子月 芋植る月 蘭の七月 蘭を刈五 櫟
の花月 石菖月 池見草六 蓮 藕豆の七月
苘麻刈月 稲の花七 稲の穂月 稲系月 いな

七夕露月 稲系の雲 稲の出揃 芋の葉の雲七夕
糸萩七 犬子草月 稲三秋 稲刈月 稲こぐ月
稲干月 稲舟月 稲ひろ月 稲束月 稲垣月
稲村月 芋月 芋魁月 芋の子月 芋の花八
色草七 秋のち 糸芒月 大穀月 梨の名 鶏
胡の実八 犬蓼の花月 蕎麦草月 石蕗月
羊蹄菜月 きのこの名 多見草九 多賀め
松月 色拆月 銚栗月 俳甲草月 櫟月 竺
花果月 隠君子月 菜 いなで草月上 蘭枯る
十 蔵菜 蔵菜 蔵菜

生類

仮蛸 五 五寸 いもせ月 狗蠅六
蛸蛭七 鳥蟲 蚯蚓 蚯蚓 蟷蜋月 竈馬月
蛙蜥月 色多法多の後 石くれ月 蛙
稲負多 三多の一日 八月之 勝八 勇名取八 徐 魁三冬
蔵子馬三冬

食類

蕃茹 沼三秋 鶏 正月九

玄猪俵十 熬豆 鶏 鶏 鶏

非意 突 偽 徒 命 妹 匂 似て 高り

無常 [illegible] 述懷 生死 存命 命

つもおき 不玉 身 古 古の [illegible] 古の愛

家 [illegible] 隠者 居居 隠遁 非述 浅

人倫 妹 兄 妨 従才 再 後才 玉の

人公 主人 サ 家の [illegible] 五切人 棘人

良羽 士卒 [illegible] 畜人 石工 後 夫 [illegible]

徒 侏儒 醫者 一説に医師とも云ふ 人倫 非人

医師 猜物師 師の字は旬かよる 人偽 一家

一門一族 幼稚 居所 家 家居 居

間 板屋 板庇 板間 板葺 板家

襤褸 [illegible] 井 井戸 非居 石垣 岩垣

陽籬 市の棚 市場 軍場 窟の床

茂の床 倚廬 喪舎 夜分 いまつ

いま 上ル 以上正月三ヶ日の 寝 稲妻 漁火 雑

居眠 [illegible] 非夜 電 [illegible] 山類 砌 [illegible]

巖 岩橋 和歌大峯 非山 岩窟 水邊

池 磯 磯 [illegible] 泉 泉殿 六入江 池 [illegible]

温泉 入 [illegible] 井 板井 岩井 [illegible]

茂 岩橋 菖蒲城山 一茶 [illegible] 石清水 [illegible]

守 [illegible] 漁火 磯藻 [illegible] 非水 岩 [illegible]

[illegible] 海 [illegible] 名所 稲荷の山 城 斑鳩 和

妹 脊山 紀 生駒山 和 飯盛山 河 稲葉山 [illegible]

石橋山 和 伊吹山 江 岩手山 奥 糸葉山 紀

出流山 [illegible] 岩本山 [illegible] 稲村山 [illegible] 稲村 [illegible]

入佐山 但 因幡山 因 [illegible] 山 江 岩根山 中 [illegible]

岩玉山 防 一の谷 [illegible] 生田 [illegible] 生田小 [illegible]

[illegible] 余 [illegible] 和 [illegible] 南 [illegible] 猪 [illegible] 猪 [illegible] 屋 [illegible]

猪苗代 奥 [illegible] 代 [illegible] 石山寺 江 石上 和

石 [illegible] 城 生 [illegible] 系 [illegible] 生 [illegible] 井 [illegible] 里 [illegible] 城

生玉 岩の里 伊賀越 千石坐 後伊番保 沼上 佐細江 遠 石津 泉
三 志浦 伊良子 傍 三石見浮 彦傍 武 彼 飯島 湾 厳島 嶽 郡 海 指 恪 古 彼 流 芳
泉川 城 稲川 指 五十 終川 寄 入間川 武
稲 漬川 石川 石 狩 名川 城 丹 因 幡川 幡
一夜川 流 不知 哉川 江 潦小川 別名 川の 糸魚
川 越 板 樋川 寄 槻 賀川 法 犬 傷 の 傷 作
伊子の湯 子 勅 指 加 足の 渓 城 飯田 指 和
浦 紀 非名 今宮 天象 雷 稲 電 稲 雷 恩 和 磯 寄の
雷 妻 六 電 終 鰯 千 秋 稲妻の雲 風 仲 太 何 星 七 夕
非天 稲妻の雲 風仲 稲星 太何星七夕
火射 囲 炉 裏 漁火 殘 弁 殘 枕 一里塚 糸 接 三 春 稲

ろ 之部

時令 炉塞 三 炉開 十 炉火 十 食薪 十二 鼎 夢
釈教 六時 六字名号 六道 六月九日
六秘 念仏 鹿苑院金利 異帳 十 論議
鹿垣 苑 鹿苑 五 合 秋 五 合
非人 六尺 六親 居所 樓 樓 高
擾門 樓閣 跡次 雲 屋 炉 火 仲 人
非居 汤寝 牢 水邊 櫓 名所 廣
山 城

は 之部

時令 物空月 四 春 川 筆 上 玄の妻 日
初年 日 初 ち ち 日 初日 初日のお初日 新 代 筆 上 初 霞 日
初暦 日 初 子 子 日 初 夏 日 初 高 日 初 買 日
初 弓 子 日 掃 初 日 海 嬴 の 刃 筆 上 倍 の 音 を 祝 す
葩 夏 夏 日 歯 固 日 破 弓 号 日 七 法 矢 日

たまつく 羽子板 たごの子 宝引 麦笛
腹赤奏 毎年元旦家より初芝居 二月 初子日 正月
裸踊 正月十日社法界ち 長谷観音 押 二月十四日 辯
又七郎門茅 帥者 絲ーて 御水
初午日 正月 麦米 麦蒔 麦の芽
麦風 麦の芽じ 麦くし 春雨 麦ふあそび
春あらぬ 麦ちらし 夜 麦まけて 初蛙
月 花を待 初雷 初電 畑打 畑ならし
畑を焼 計代 二月八日 晩春 花見月
麦惜月 巴字盃 三月 半仙の戯 靴の処
初虹 八十八夜 麦の限 麦の別 麦ほて
麦蒔て 麦の名残 麦の湊 春ふ浅ら
（以上八三月後のまで）花残月 四月 芒種 半夏 半夏生 半夏
（ふ云）梅雨 水馬 庵の水 蹴血 血を走ふ 牧人
（ふ云）晩夏 初秋 七月半ば 初て 初嵐
（ふ云）七月 猫除 猫除 夕 宝劍市

七月廿四日 傷中足 刀根 足 秋浮 白藏 秋乃実
八朔 八月 八朔踊 白露 八月 初汐
初の月 八月十五夜 晩秋 海嘯 九月 初霜 九月十
田夫 ーてりちまけ 雷 初雪十 初雪消 初時雨 初氷
初氷解 袴 麦蒔 麦結月十二 初桐の豆ま
き 山年 玉虫 猥 猥の札 ぞく 桃 麦を待 麦近き 麦
を俵 麦を蒔 麦 彼岸 麦月 大川風 新

植物

初菖蒲 花の兄 緑 菖蒲 柳 菱 防風 を待
初芝 初桜 芳宜の花 萩 萩の焼 萩
好きぶき 萩の末黒 初生 蓮の根掘 蓮
ぞうの花 白桃 今宮 蘭 花楊
法楽 法楽ち 蘭 麦 初百合 百合 百合花

大ろ菓三 玄麦ハ花ハ

〈花の詞〉花盛 花入 花ざし 花の高 花考 花の旬 花の形 花の帰 花形 花車 花の窓 花の盃 花瓦 花を活 花の居所 花を居 花の俳 花を傳 花見車 花を車 花入 花生 花瓶 花筒 花筒 花代 花もる人倫 花の友人倫 花を友 花をもる 花園 花園 花の雲 花の雪 花の流 花の浪 花の波 花びら 花の散風体 花の嵐 花の岳 花の原 花の笑 花の縁 花を結 花を降 花の山 花のこうげ 花細 花まひなし 花の夢 華の花 花の枝 花を禁

〈花の姿〉花の新 花の縁 花の瓶 花の粧 花の展 花の焼 花の衣 花の袖 花の被 花ん 花の袂 花の衣 花の袖 花の被 花ん 花の袂 人を花 花奪 花嫁 〈花物二句去分〉花の栄 花ぐ 花を盗 花を鑑 花の盃 花の髪 花の絵 〈其の正花〉花摘 花の形 子規を結花 氷室の花 花を 其花 花の雲 玄猪の花 花を猪 花を撲 花の焼 花の花 〈秋の正花〉門の花 花の踊 花の花 花火 〈冬の正花〉帰花 二季花 保花 〈雑の正花〉花紅葉 花実 四時の花 〈花物二句去分〉花鯉 花の塗 花の形 花結 花の塗 花の形 〈正花に非似物の分〉

雪の花 流のむ 蘇を火も 水の出場 柔の
蕩香 上三ハ春 花子の扣言 ものを 花丁子
六の花 ものを不考の ものを 花すり衣 多くすり
花證 ものを牡丹 宇流の ものを 以上三ハ ものの兄
柿 ものの才 菜 ものの豆 牡丹 花の宰相 芍 茉 花紫
巴の ものの ものあちさい 花山名不 眠 ものを海棠 未
摘 ものを 紅を 花つゝ ものを荒 ものの帽子 傳カ ものを田
の帯 大きくさ

蓼ヤ ものの扑 桃 蓼かざ

又云 落花つむ 四 初見 蓼 ものの 盧橘 棘の
三月 ものを 十姉妹 草根 茨 浅井の子 宝澤
の花 白丁花 ものの豆 ものん 廿 草 上
花の雪 扣 苟 葉 柳 蓮 蕊 つま 花
抽 玫瑰花 初 茄子 苦 蓼 三 花つゝ 五
ものを ものを 紫 落 稼 花 博多 百合
畑苺 芭蕉 ものを 蓮の芽出 蝿 草 蓮 六

白蓮 荷 蓼 蓮 蓮の老 蓼 草 草の浮 蓼
蓮の花 教 六 茎の実 百日紅 稜 蓼 麻
於 七 山 名 ハ 濱 撒 七月 糖 芭蕉 萩 又 苧
宜 萩 秋の湯 渓 萩 三 秋 ものを 芒 花園 蓮
芋 薑 八朔 柿 八 花紫 ものを 初紅
蓼 ものの 初 草 榛 九 芭蕉 被 九
花の才 九 蓼 擅 実 椒紅 蓼 折 みぢ
萩 椒 十 子 咲 柿 十二 子 咲 椎 花 蓋 終

非植 花 みぢ 終 蓮を 実

生類 初 鶏

元 初 苦 四 苦 ふ 云 苦 ふ 苦 の 蓼 ん も 月 初 初 三 花 苦 月
果 苦 二 子 雀 月 蝉 月 嫁の巣 月 琴 屏 月
蛤 二月三日 七月 蝉 三 初 蟻 四 蝿 月 壁 虎
方目 苦 羽 ぬ け 苦 五 羽 ぬ け 鶏 月 ものを 蟬 月
方目 苦 鶏の巣 月 斑 猫 六 初 蛮 七 初 蛮 将
初 苦 牧 蠶 斯 月 蟹 蛛 月 羽 斑 鶏 三 秋

沙魚 秋 ナゼ 海月 擬 似苺子 八 初鰹 月 鰹 月 初茸 八九月小 大こく 十奥州小名魚 飯ヨリ味上 羽白 三 冬
鯨 月 濱子 魚 月 ちり せんぼう 越前浦々例年十月八日ヨリ子ノ刻小魚多ノリ
離移 終 蛤 月 鶯 月

食類

ナゼ 夏 元 歯固 月
廿日 盃子 正 母子 候 三 深豆 四 麩 月 麦こし
早鮓 一夜鮓 三夏 白蛭 五 荷の飯 七 初 粟酒 十七
ぐつ 月 終の花ぐつろ 月 菓子 忘草 慶 芳飯
晩炊 月 桃 月 僧 生菜 月 春家

衣類

花山吹 三 山吹 三 花衣 三 玄 七の紋 月 花の紋 月 八上三 四花 花染 終
芭蕉布 十 半 月 五 花菖蒲 衣 月 紅 衣 七
萩ぐさ 七 月 芒 衣 月 高 九 穂 月 十一 初
吉衣 月 花の帽子 終 冬 月 衣 月

神祇

初寅 正 月 初卯 月 初子 月
廿音 初午 二 花 結 祭 三 尼 神 を 初 祭 皇 子 祭 皿
放下 辛 六 白 樂 天 山 月 花 淫 山 月 八 幡 山 月

博多 祭 六月十日 羽黒 祭 月 七 博 立 祭 六月廿日 丹後
八幡 濱 の 市 六月十五日より毎日 丹後 八幡 祭 八月十五日 諸国
放生会も沖ちの 白 他 八 天 小 わ 八 宮 永 祭 九月十日 京八条 六条 五の祭 婆 利 女
祭 九月廿日 京七 辻 早 歌 十月 物 敷 第 移 祝 子
花 揖 博 姫 乃上

氷神

桑 ちの 神 種 多 教 神 出 物

釈教

喜の宮 三春 京 宮 放 宮 川 終
秋 彼 正月八日 初 不 動 正月 杉 炬 三月十日 法
陸 ち 芸 式 二月廿三日 初 涙 子 弘 経 三月三日より
般 若 ち 文 殊 会 三 花 擂 月八日 付教の母 妙徳の兵 比丘 山 鼻
長 月 谷 大仏 京 人の 西 花 御 書 四月八日 花 供 裏 四月 廿 月
墓 の 弟 川 七 伊勢八 八月 墓 の そ ち 墓 菓 七 長
谷 の 燈 花 涌 七 放 生 会 八月 十日 京 移 壊 十月 日 京 人 壊 の 人 壊 の 指
賀 魚 芭 蕉 忌 十月 十二日 祥 却 十一 花 屋 流 御 忌
十月 十一日 初 涙 仏 名 会 十二月 九月 楽 天 方 等 法 の
法 会 法 問 法 論 法 界 法 服 法 徒

法名 神尼 神来 法帽 法師 坊
坊主 坊女 法券 法嗣 初涕形 宝塔
宝螺 宝筐 下塔 方丈 寺秋 陰燁
花筐 花皿 葩散 方外 標帽子 陽
破戒 **非釈** 坊主 花籠 花籠

哀絢 忘れ女思 大うあき美 灰衣 えろ系
紀衣 和らふ 泊涕形 茅子 伊吉 肌
の帯 肌白紀 肌白紀 むの歌 むのうん
おも 花簪 七嫁 花弓の役 涕形初十一
たすけ 隔虞帯 初苦 妹 夏禁王の妃美人
返魂香 望夫石 賣色 賣女 白人
板橋 遊里の道里 **非哀** 子女房 半婢 **無常**
灰吉 墓 墓条 腹切 白骨 **述懐**
初の老 四十歳
母 祖母 主子 未孫 妾 祝言 祝子 祖 機女

人倫 花の立 花の友

嫖妓 俳優 坊主 橋守 博士 寄元 寄通
非人 万乗の君 天子 万乗の君 天子 万乗の君 天子
坊官 坊官 番僧 神巫 兄弟 半額 伯
楽の寄 **居所** 花の宿 寄宿 寄宿 寄宿
坊 橋の探子 花の傭 三 萩戸 萩屋 萩屋
夜分 初鶏 元 花の踊 三 化物 貌枕 十三 花火 肌常解 衣
山数 湾山 瓦山 岵畑 第根 泊涕る 泊涕る
階子因 **非山** 初際 妻の実 三 **水辺** 花の
流 三 花ぐつ 放生会 八 蓮 六
演萩 三 演本流 神 演 演ひきー 八 処 初弓 元 日
初氷 十 離物 貌 橋 橋形 橋杭 桔梗 橋姫
非水 花の流 三 花の波 月 雲の隠 三月 蓮壺
名所 花洛 貌の伝 合の峯 協元 男山 泊涕山 和 花

[illegible]山に花霞の里に花見山 [illegible]山 [illegible]山に [illegible]多流 [illegible]流 箱根山 [illegible]山上 [illegible]山 [illegible]の [illegible]日の [illegible]の [illegible]山 [illegible]師の [illegible]城 早日の [illegible]の [illegible]の [illegible]

汐の車 太神宮の御車の名歟

釈教 二月堂行 二月一日より十四日まで牛玉加持 二月堂 水天日 八牛王の日 西の京花の会 二月一日より七日まで有放菜師 二月の別 十五日 如法経会 如来の名 忍辱の名 忍辱山 忍辱 入仏 入定 入道 西の方 西の大寺

意図 二世の契 二人の眉 鶏木 奥辰の門へ入る 汐祭 名傍 白袋 弥陀 女三の宮 源氏物語の人 肉屏 夜の御殿 人よりもまれ 中より外肉の屏風の意

非意 女房 人倫 女房 人交 人数

非人 女院 女所 女茅 入定 人間 人形 居所 二階 新殿 庭鞠 場所の名 庭 皇居寺の屋敷名

水辺 湖 海の名 入る云

非水 潦 大雨の水

夜分 燎

名所 西山 城日光山 丹生の山 山城 如意嶽 二万里 伯耆の海 入るの海 汐の浦 新嶽の

浸豆 尼上の嶽 和 忍辱山 西河の流 西郊 仁和寺 和名内宮の所 二条の川 逐 武蔵北部の郡

天象 二十八宿 日蝕

非火 似の竹 煙 星の名

ほ之部

時令 蓬莱餅 且 穂長 神の藻餅

星伝 尚書の九曜の像を刻む 骨 骨 甫月 春三 焙炉炭下 火串 五杭のと 蒲 蒲人 俗語 火鉢 蒲人 五月 蒲 蒲 蒲

細茶十白茶 暮冬十二 穂出黄花 星仏黄 月

植物

すすきの花 三本の花 三月 蓮の花 三月 牡丹 月 桃天 月 六本の花 七月 厚朴の花 四月 蓮の花 三月 菊 月 三秋 鬼灯 月 穂摺 稲を千之

風仙花 七月 星草 月 南瓜 三秋

牡丹根分 八子 釈の日 眉豆 八月 頬赤 月 穂 生類 杜鵑 四月 蛍 三月

子子 月 保斗 酸 三秋 枝 暮冬

坂の弱 八月十七日 甲斐の地名 食類 乾鳥賊 四月 乾飯 六月

干瓢 月 芋 摘 七月 干瓢 約十 干大根 月 以上 物と

バ 鮭 飯蛸 鮭 鯛 月 法蒲 味噌 月 衣類 牡丹

衣

神祇

祭

辛 羅 六月六日 山人会 列 参 陰 宮 四月八日 神児 稚 宮 六月 一日

造 七月廿七日 住吉 射山祭 芋 蕎 祭 八月廿二日 長谷寺 庚人 祇神 宮 八月廿四日 牡丹 絵 社 赤

の名あわび 本 月 神祭 八月 吉田 九月九日 稚 三田 辛 九月 星 祇 十一 火焚祭 十月 八日 祠

釈教

本明寺 系 二月 初午 今 寺 弘 釈 寺 釈 寺 仏 壇

湯 四月 本 教 寺 蕊 七月 本 教 寺 水仙 熟 七月 河内 祇園 法華 会 十 法華 会 式 十月十三月 法華 会 十月十三月 法華

釈恩講 十月廿三日 釈尊 上人の忌 蕎麦 法相 法華 法雅

蕎麦 心 法相 法相 法相 法雅

掛子 陪堂 本堂 本地 本山 本寺 蕎麦

布袋 悲願 煩悩 慈悲 本尊 饗奴

周の穆王の妃 悠 酌 悲意 星 彩 佛 新

かんのう 無常 花 小野の塵 角 北邙山 ハ 花 地獄 ハ云

人倫

下人 牧童 用友 北堂 世 北人

凡夫 本院 北面 蕎麦 法雅 本 花人

服物師 本 院 法林 **居所** 歩 廊 七房 扉

家 又 本宅 **夜分** 星 発 星 雪 元日寅 一天

天子 ころ〳〵 南年 星 ことあて 年 の 変 候 太平 之 彩 星月夜 八 星 飛 十一非

蛍 火 三 火 串 五 搏 火 冬 星月夜 八 星 飛 十一非

蕎麦 菜 **水邊** 細流 帆 檜 檜 **山数** 洞 **氷山** 氷 形 蛍

墻隍 名所 城江 橋名 ハ 私名よりあり 地兼の井戸 星月の井は 梵字川 羽州 もがみの山 北斗 北辰の山 非名

蓬莱山 仙居 天象 星 星隕 星祭 星の変 星逐 月 星を唱ふ 星月夜 月は秋あり

非天 星の位 孫弁 弁陳 弁る 火林

炎 搾火 夜火 火事 淮火 火焚祭 神

㊀之部

時令 病月 三月の異名 蹂躙 四月の異名 蹂暑 六月

弁当 十月十七日東の人遊山の折りとする 紐手 十一月 植物 ペン

第四 紅の花 五 紅苺 月 糸瓜の皆 六 絲瓜 三秋 紅

瓶子梨 月 弁慶草 月 紅葺 八 生業 蛇穴

を出 蛇 三春 蛇衣を脱 立 蛇の殺 月上 放屁虫 七

蛇穴に入 八 食業 拝追粉 立稼の形さあくもあると 庚よりの事 ととろう

神祇 弁慶山 六月 表裏祭 七 物忌 名 寵

鄭 十一 帯 帯木 別火 標示 釈教 変

生業 十月 十五日 機子 編綴 別行 偏系の此

衣詞 紅脂 部屋位 無常 変化

人倫 倖陽侯 兵士 平士 平人 変

人居所 埃の場 永屋 城 名所 油松 泉

逸足の法 牧甲 泊羅 庚士の地老の屋系が投七処 非名 平

安城 城名 帝城

㊀之部

時令 年の胡 年の冒 年徒 年祢

年祢 拇 年立帰 年の色 年の男 年

玉 月 廣穂散 月 玉 月 啓嶺芬 月 元白さん

典茉 月が献一 帝王元日 北老 月 斗柄 柄

きこーめる 疫疾の憂 斗柄 柄

たぐんぜい 東まさ 鳥逝 月 泊山 泊物 泊

式年の年り 甲 三月 古伝 祝 五 三日 得 月

三月の異名 遯月 六月 夏月 古月三 古月才三の月 云

古用干六 古月足四 月 鞦韆 月 桐秋 七月 書

七夕を云ふ　年の夜は燈籠七夕　年の夜は燈籠七夕

踊　洛中洛外盆花その他村々にて七月十四日　名刹三秋

豆酒　八月　異名　鶏度　八月二日の祓衣八月　老言云九

冬中　十月　異名　冬至　十月中

冬ごもり　九月廿五日より冬ごもりの日なり　冬ごもりの世話ちらし

冬の朔　十月中辰の日　稲を舂き　女御覧　十月卯日

冬部の歌　東太寺栄　俊寛坊東大寺建立の為入唐　地蔵の門　万民の願を

故十郎兵衛府殿が十月　年つき月日十二月　高子の

像を立つ　十二月大寒の日の云　庚申　祖念　十二月廿八日せ

年越　年忘　年の市　年の内立春云　年の限

年木樵　年の内の薪を　年の暮　年の夜

年籠　元日祈祷の為伊勢　年の明　年の

年の波　年の離　年の隙　年の坂　年

の矢　年の果　年ごもり　年の別　年の冥

年の闇　年の涙　年惜し　年の峯

年の名残　年一夜　年の尾　年の風

年寄　年の雪　年の利子　年の雪

後　年次　年の波　年の波せぬ

植物

年草　年

蓮花　花菖蒲　花橘　花の

十四の花　花入桜　虎尾桜　年越草

牡丹　芍薬　牡丹

仙人杖　竹　竹の子　竹の

尾の花　東陵　秦の部平東陵侯

六合草　冨草の花　七種　蓼

蓼花　末枯　十日菊　九月

の実　雪の篠　三冬

朴立　冬ごもる　冬ごもる　冬ごもり

冬ごもり　三冬　冬の巣　三冬

冬の巣　冬の鶴　三冬

二冬の古巣　石龍子　冬の鶴　三冬

魚　附の雪　附雪　五月雨　通雨

冬居鳥　冬居鳥　冬の雲

生類

泊夏　山ほとゝぎす　胡蝶

風十月上旬より小鳥まで一かたまりの羽音を云 名呼 冬 名立を慕ふ 日 上近き物を云

さらこ 又きんこ 三冬 杜父魚 十二月 云小魚渓澗にあり

食類

仙太 花花菜 他 草 蕨汁 三 蘇 珊瑚 八

椽 餅 九 豆腐 蒟蒻 氷す 十二月 蟹 殺

胸冬 三 冬 胸板 日

神祇

東叡山大師湯 三月三日

十日夷 日 祈年祭 正月 神祇 友老年の祭 名越祭 六月九日 水

織刈山 六きん 飛て神山 日上 老蒲 六月 海日

祭 八月十九日 留の長祭 日上 武州川 東太田八幡祭 三日

年つゝの会 九月六日か 山 飛て神祭 九月十日 九月を長 揉物 歌 肉の中に赤ふまに 見てゝ

掛 ときき 鄰 ゝ 枚 志りし 篠 さゝ 弓 剣 教 いこ 行 行 法 祝 福 と

峯 まろけ 菊 以上右の手は 五十月の 季すておのゝ 神 福 と

得 猿子 十 岡の市 十月 西日 伊豆三島 武蔵 のこと 恵の所

宿 日上 名 掛 十 南 教 云日 舞 笹 十二月 仏日 仏せ 系 笹 花表 経

洞 拾子 日

非神 年徳

釈教 東福寺蔵法 十月 城名

二月上午 城名 戸明 四月八日 大菩 古墳 五月 十五日 畑尾出仏養

十月 城名 東堂 齋 凌 経 洞神 鉦 極杖 揚枝 と

巾 得度 得度 写 独鈷

留奇南 きの 夫 床入 床盃 年増

流 大磯の遊女 嫁 聞 香 ハ 偕白髪

飛子 孫 げ 伽陀 節 大坂ハ云に戸の

仙 死 名 辺山 名 辺 地 名 辺 吊 十方 矣

髑髏 非無 不問語 述懐 老 遁世

浪世 非述 年 坂 人倫 年 童

子 殿 客 客亜者 刀自 老女 侵若 同宿

今 人 凍梨 古老 孤人 友 友達 友子 居

児 稚 多 非人 殿 東宴 宴 殿 察 客亜

人倫 法の者 人 倫 年 特 梁 得 選 女房 褒帳 日

年 寄 ハ人 同士 伽 俳 名 さし

殿 殿町 殿の内 殿 化 答 屋 床の 床 居所

床 畳 廉 扉 戸 居 主 戸 概 戸 袋

戸の口子 ハ 居 秘 囲 者 隣 囲 東 司 所 遠 付

外樵　外蟲系　**非居**　**砦**　**窠**　**窩**　**覓**

夜分　**多居火**　七月　示あさの火　火伏せ　**照射**　九月　村の火

竹　山は火を焼く　九月　**焼**　**焼竈**　**亀**　**床**　床入　床座　敷

門迷　**右垂**　**鶏の声**　**非夜**　**泊**　**泊村**　泊

舟　**戸を圖**　戸を　**戸を兵**　**戸仲**　**鶏の別名**

ちゃぶ　うしとのうん　**冬明**　大内十月　節会

泊山　**水**　**覓**　**非水**　**竹屋**　居　**名所**　**山類**　**遠山**　外山

紙　**遠山**　越　**遠里小野**　**飛火野**　**遠**　城　**十市の里**　**鞠の岳**　城

紙上　**多羽**　**多羽**　**塚**　城

多伎の牧　**鞠の浦**　**時の浦**　**岩世の浜**　浦

岩浦の　**岩**　**才**　**澤川**　**冨の小川**　**利根川**　上

捷衣の玉川　**十蔣**　**虎**　**虎子山**　**虎**　**十編の**

多　**龍の山**　**戸**　**戸**　**戸**　**戸**　**戸**　**戸**　**戸**　**戸**　**戸**　**戸**

拗屋　城　**岩**　**整の**　月　**渡**　月　**橋**　月　**宝**　**渡**　**橋**

裏の橋　**東**　**古**　**治**　**尾**　**非名**　**薄**　**茅山**　仙居　**豊**

草　**天象**　**雲**　**天**　**飛**　**妖火**　**庫物**　**虎が**

涙　雨　五月廿八日　のるとき　**旅**　**鮮**　**冨女**　**泊**　**船**　**渡**　**渡**

海の　**紅**　**風**　**鮮**　**多の羽**　**吹**　**非風**　**多の羽**　**吉**　**風**

火　**鮮**　**焼火**　**照射**　九月　夜の　**焼**　**龍**　但　焼き　焼く　八　若紫　て　火伏せ　ま

あ　ば　ま　ま　て　雨　を　ま　せ

月　但　あ　ま　ば　火　伏　せ

ち　之部

時令　**千代の**　**玄**　冬　**非**　**紙**　**冬**　**非**　**紙**　**冬**　**仲春**　二月

中和　神月　**竹秋**　三　**重**　三月　三月　**仲呂**　律　**仲夏**　五月

池　**鯉**　**鮒の**　**る市**　二月　廿六日　五月　廿日　**長**　**令**　**縷**　五月末　玉の名　**源**

星　六月　異名　**竹婦人**　**竹奴**　上六月　星をさす　**中元**　七月十五日

蓐秋　秋の異名　三秋　**仲秋**　八月　**竹**　**玄**　日　**中**　**副**　日　**千陽**

九月　九月　**重九**　月　**辛陽の宮**　月　**暢月**　十月　**仲冬**　十月

非　**屋の**　**試**　十二月中の巳　**除月**　十二月　**若**　**鉄の**　**政**　十二月

檢非　**違使**　**使**　**五条**　**千**　**条**　**千**　**条**　**千**　**条**　十二月　**除夜**　**中**

啓　**発**　**前**　**条**　**千**　**条**　**千**　**条**　**千**　**条**　**千**　**条**　**千**　**条**　**千**　**条**

植物　**千代の**　**葉**　**児**　**紅梅**　**児**　**樣**

苣 二丁子第三 沉丁花 長芸 茅撫 茅挽茶
麦 茅先第 苣の美 草石蠶 子茅の芒
芽萱 契第九 永代茅 松球 散れまつ
散紅葉九 茅の花 力茅 茅の穂 子種

生類

地虫 蛇 ちぐろ虫 七くま 八ようの虫 七ようの虫 蛇 八
父亦一 蝮 衝 三冬

食類

ちりく名 地黄粥 茅 粥 三 粽 五 茅口切 智恵
粥 十月九日 地黄 地黄 粥 仏茅 陳茅
茅

衣類

地白 地黒 地鯽

神祇

竹生島 竹生島 三 芽の揃 竹生島茅
十月 祇園祭 十五日 祇園祭 八月 彼風 地神
法会 長夏 法守

釈教

定山
忌 十月 長講会 六月四日 地蔵菩薩 智光忌
九日 智者大師忌 十一月 智禅院定山忌 十二月六日 十二日

長老 住持 住侶 住職 智識 菩提 仏 持戒 駐屯 地獄 毒虫 乃 目ハ 天命 亞聖

意祠

千話 子張 笑 笑 笑 笑 の糸 誓 乳子 近侍 女楽 の益 三
乳守 中陰

人倫

女房 買 智者 乳持 祖父 嫡子 婦男 姪孫 兒 仲人 杖 老人 長者 町人 代

非人

勅使 地氏 地立 老 中間

居所

亭 陸奥 子巻 拉 居所 居

非居

子里

非夜

矮鶏 夜

水辺

衝 三冬 地川 池 池辺 中流

名所

秩父山 武 竹生島 茅渟海 永代の古 城
子年 山 子年川 子茅 子茅 子茅の渓
子尋の渓 紀 子里の渓 紀 子の松 子
隈川 子賀の塩竈 子 乳 乳

非名

長安記云

天象 近星

り之部

時令 立春 初月 霞端の慶 正月 除時 正月三日 搜人 月庚申の処日 立春 初月 流蛍 四月 林鐘 六月 立秋 七月 涼月 七月 律の調 秋乃楽 秋乃楽 秋乃楽 良夜 八月十五夜 立冬 十月 律樽 冬の異名 三冬 良月 日 栗烈 十二月 異名 陵冬 十月 異名 陵冬 上 流年 呂の調 雑調 病 月 植物

論育林 正月 林檎之 琉球つじ 三月 林檎 林檎の実 六月 琉球芋 琉球 八月 三月 草 三月 林檎の実 六月 琉球芋 琉球 八月 三月

水桶 柳文 柳子厚 柳営 将軍の幕 衣類 龍

騰衣 八月 神祇 龍 正月 太 四月 伊勢の俗国の名 社

祭 正月廿三日 仁徳 龍 正祭 六月三日 法列 龍神 敬水四月 社

釈教 除時 仁王会 利休忌 二月 北月 龍華会 四月八日 誕生会

立像 俳宮 俳師 俳古 俳院

輪 輪宝 場面 場苑 場 燒 龍燒 夜 燈

滅 古聖 浮 聖 超文 亥詞 怪義 雪夫人

清の武 幸の地 離別 無常 除終 流沈 除雪

水辺 龍 亥 神祇 名所 龍門の瀧 龍 亥

亥玉 橋 氷名 氷名 氷 名 氷 名 氷

鏝塗 漫出窓 [illegible]

一統名所記

名所 布引瀧 [illegible]

3 之部

植物 劉寄奴 豆蘆陀 [illegible] 紅八 生獣 翠

歳教 流水 述懐 流罪

夫 之部

時令 大傷 暑 迎羽月 鬼去木月 [illegible] 女

叙位 八月 大荔汎 [illegible] 旅方士 [illegible] 沸連歳 [illegible] 鬼追

[illegible] 男踏歌 [illegible] 女過寄 [illegible] 女節分 [illegible] 女礼

者 [illegible] 迎日 [illegible] 繼月 [illegible] 小草

生月 [illegible] 鬼押 [illegible] 大子祭 [illegible] 大系

志 [illegible] 牛 [illegible] 踊躍 [illegible] 芋売 [illegible] 小田 [illegible]

晩稲 [illegible] 落水 [illegible] 財歳 [illegible] 大系秋

志 九月 [illegible] 受 [illegible] 多特 [illegible] 教芋 [illegible] 歳 [illegible] 亟巨燈 [illegible] 小社

炭 [illegible] 温石 [illegible] 帯解 [illegible] 茅月 [illegible] 茅兒の

朔日 [illegible] 白水夷 [illegible] 鬼外 [illegible] 迎傑 [illegible] 見 [illegible] 大系

雑候 [illegible] 惜年 [illegible] 大年 [illegible]

又 [illegible] 大海 [illegible]

植物 親子草 [illegible] 蘭

蒿摘 [illegible] 猪苗 [illegible] 紅毛草 [illegible] 伏草 [illegible]

山吹 躑躅 [illegible] 蘆 [illegible] 鬼百合 [illegible] 蕪

蕨 [illegible] 旋覆花 [illegible] 牛切草 [illegible] 女郎花

男郎花 [illegible] 茶花 [illegible] 萩 [illegible] 萩の上風

芒 [illegible] 生薄利 [illegible] 尾花 [illegible]

紫苑 [illegible] 蒲穂 [illegible] 大業 [illegible] 翁草 [illegible] 乙女

[illegible] 老母草 [illegible] 落栗 [illegible] 落椎 [illegible] 尾

花ちる [illegible] 晩稲 [illegible] 迎稲 [illegible] 落草 [illegible]

[illegible]

毛[illegible]

石[illegible]魚四 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

髮海苔三月 [illegible]

[illegible]

稀粥 [illegible] 粧粉 [illegible]

踊 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

怨霊 怨霊 女性霊 親子 参籠 衰
老の命 老の命 老屋 老のまゝ

述懐 老 老の分

老の坂 名所 丹波

非述 是 癖

人倫 親 夫

伯父 伯母 傅御 奈良 菊 昆弟 幸男 小児
甥 男女 乙女 古乳母 乳母人 傅母 踊子

非人 愛八幡 男の鬼 唖 和尚 各 己 雅

居所 大江殿 老の孫娘 折敷 裏門

表長家 蛍 吻 龍 表木 檻 是 歌 奥 約

夜分 送火 尺 起 大松明 二月 白木蓮 弔 夜

非夜 送火焼 神 十月

山 嶽 岳 尾上 小高

非山 小壁 奥

水 海 沖

小壁 老の坂 名所 非山 小壁 奥

沖の吹風 大古江 舟 大津 名所 淋斗

非水 小田の撫 思の渕 思川 紀 琴 食

名所 小倉山 城 小壁山 月 吉住山 上 吉羽山 大

内山 城 大江山 丹後 面影山 大城の山 城 焼 接山

大峯 和 老の坂 吉羽瀧 城 大荒本 奥 月 大原 社 月

小壁 月 大原 月 大原 社 旅 琴の里 奥 小壁の牧 奥

尾花の牧 奥 芋生の海 志 常乗の池 城 大津 に 雄

海 奥 屋久の海 奥 大井川 城 吉岳川 紀 思川 紀

弦緩の橋 奥 尾上 松 月 橋 海宝 城 雄徑山 城 合男山 他

小黎 插 城 嗚呼の浦 吉少山尾 音 琴の瀧 城

押の宮 奥 大西瀧 他 老世丸山 老 蘇の杜 に

澳津 殺 沖の小島 奥 沖津 絶山 に 瀧西の濱 他

陪 橋の浜 他 橋不 饒石川 能 瀧の清水 城 市 奥

の沖 拾 生の浦 伊賀 面影山 に

降物 雪 雪 三 秋 冬 大雪 土 大西 殺

非張 小 弄

帝関所

風 躰 風 萩 三 秋 大風 大 ～

非風 萩の焼 奥

火 林 照冥 に 亞巨 燈 三 冬

非火 思の焼 奥

燈 非火

わ 之部

時令

若記年 墨 若び毛 若ち 鳴鏑

蒿盒子 若て他門松より食を供するの 立夏の月 別 女王禄

月八日女の童角力 若き田 田 絲元 秋 絲の

初 鳴炭 冬 絲手 掻車 私大 奥云味噌の月八元日を大晦日

植物

稚海藻 三 山葵 萩 三 若菜 若松 若緑 若草

黄楊 若蔣 三 若葉 四 若の葉の 若の桃 若葉のもみぢ 病葉 木

天蓼 若蒔 若胡 五月 若 竹 萱草の毛 若布刈 若苗 綿の

古六 早稲 七 若田稲 若 萩 若花 七 若稲

刈 黄蜀葵 八 矣美子 矣菌 地楡 九

忘憂草 萱草 發 夏

虫噂 三秋 虫 鶉 十

食類

蕨 餅 發 渡 三秋 八 虫 鶉 十

饅 飯 發 食 餅

生類

我

衣類

若草衣 五 絲衣 絲帽子

絲入 三 冬

神祇

若宮 能 三 新歌祭 四月十七日 紀元 武烈

湯越の祓 六 王子 持現祭 七月十日 慶雲 新嘗

会 内文 九月十六日 王子 狐火 十二月 武元

釈教

黄葉教 元日 三月 観音の山 山 観音

峯 上 吾立 山 法 法則 湯殿 和僧

恋詞

我思ひ 我妻 別 別の神 絲づら

狐明 吾妹子 我 思和 若 慶家 恋

狐心 狐狩 王 王 湖 王

無常

渡川

述懐

汝位

人倫

若男 元日

若君 稚 元 官者 童 小 戒子 法人

若宮 我 吾妹子 若児 赤子 法人 我君

私

居所

扉 若亨

山家

吾立 杜

水辺

ぼの 若 浸海 我々 虫 鶉 八 秋 渡 吉

非水　汐川　名所　汐の山　和歌浦　和田岬　浦田の岬　美松原　吾立杜　波　忘川　甲不忘山　湧上の池　和賀川原　別の滝

非後　波　私

(加)之部

時令

改年　改旦　閑　端　焼松　焼竹　焼縄　焼藁　焼海老　焼炭　榧　つぎる　掛　朝　柑子焼　焼茅　祝　食　焼　絲　ぎる　門松　門の神棚　門の札　出初　夏正　震初月　粥杖　粥の木　粥椀　焼元　榊　の綿　端午の者　加古物静　元日の七日を去りふすまの名　月水　武名　鍵引　伊賀上野　風温　鯉魚を祭　勾芒　三月の神　場　岑　三月　震　蜂　雲の雨　非水　震の波　非水　震の仲　非水　水　震の網　非水　震の衣　非衣　震の窓　非居　震

の邑　非居　震の命　仙人八震と金子とあり　震の河　非仙　震の宴　震の汲　震八月　震の谷　震の滝　震　彼岸　二月八月　風昌　蓬　蹴　蜥蜴　貝寄の風　二月十九日の風を云　神軍　二月九日の風　嘉月　三月　寒食　三月百五日　紙ひい首　三月　帰妻　三月　庚伏　四月　乾月　更衣　四月一日　昊天　夏　蚊遣火　三夏　蚊屋　蚊帳　蚊火　蚊帳　蚊遣火　蚊帳　蚊帳　蚊帳

雁瓜は 瓢箪は 長瓜は 冬瓜は 桂月八月 桂月十月 癸癸は 雷丸は 蓮は 水仙は 川柳は 神代月十月 風さ
解 桂枝の実九 桂枝の嘉 神代の実 ぶの十月 風花十 風切藻は 呼代の実 桂枝の実 桂枝の実
片岡百十 門の実 時雨は 樹立は 樹立は 樹立は 桂枝三 桂枝三 桂枝三 桂枝三 桂枝三
草莫食は 神宗月十月 鴨月十月 歌舞妓豆腐 歌舞妓豆腐
十月 新見世は 相月 桂の枝十 桂の枝十 桂の枝十 桂の枝十 桂の枝十 桂の枝十 桂の枝十
繁盛十月 被初は 桂杖は 桂杖は 桂杖は 桂杖は 桂杖は 桂杖は 桂杖は 桂杖は
接ぎ十 樽は 樽は 樽は 樽は 樽は 樽は 樽は 樽は
宝来つふ十二 宝来つふ十二 宝来つふ十二 宝来つふ十二 宝来つふ十二 宝来つふ十二 宝来つふ十二 宝来つふ十二
船の宝造は 宝造は 宝造は 宝造は 宝造は 宝造は 宝造は 宝造は
蟹耕は 赤羊は 極楽寺は 極楽寺は 極楽寺は 極楽寺は 極楽寺は 極楽寺は 極楽寺は 極楽寺は
傷松竹寅は 門松常建は 神の杉菱は 神の杉菱は 神の杉菱は 神の杉菱は 神の杉菱は 神の杉菱は 神の杉菱は 神の杉菱は
寅は 掛乞は 雷 終之初雷八 雷 雷 雷 雷 雷 雷 雷 雷
文木は 香散見は 白じま柳は 川柳は 門の柳は 門田は 風呂は 門苣は
猛獣は 蠟梅は 川生の芒は 樺桜は 樺桜は 樺桜は 樺桜は 樺桜は 樺桜は 樺桜は
歌仙樹は 桂八 桂八 桂八 桂八 桂八 桂八 桂八 桂八
岡山鄙は 言葉菊は 言葉菊は 言葉菊は 言葉菊は 言葉菊は 言葉菊は 言葉菊は 言葉菊は
蕨の毛は 蕨の毛は 蕨の毛は 蕨の毛は 蕨の毛は 蕨の毛は 蕨の毛は 蕨の毛は
桂の花は 桂の花は 桂の花は 桂の花は 桂の花は 桂の花は 桂の花は 桂の花は
白花は 白花は 白花は 白花は 白花は 白花は 白花は 白花は
蕎麦は 裏桔梗は 容雪は 風車の毛は 加茂葵は 唐 唐 唐 唐 唐
葵は 庵松は 河豚は 庵柳は 庵柳は 庵柳は 庵柳は 庵柳は 庵柳は 庵柳は
柳子は 扉子百合は 川骨は 酢漿草の毛は 蟹は
約束は 雷さげは 書子は 吸葉の実は 芋は 蒲の穂は
射干六 眼皮は 楮の花は 楮の花は 楮の花は 楮の花は 楮の花は 楮の花は 楮の花は 楮の花は
梅の蕾は 欲の毛は 夕は 桃は 桃は 桃は 桃は 桃は 桃は 桃は
てこぶつは 厂来紀三 厂来紀三 厂来紀三 厂来紀三 厂来紀三 厂来紀三 厂来紀三 厂来紀三
冬瓜は 斜芋は 新は 新は 新は 新は 新は 新は 新は 新は
新稲は 桂の毛は 川萱三秋 川萱三秋 川萱三秋 川萱三秋 川萱三秋 川萱三秋 川萱三秋 川萱三秋
木槿は 木槿は 木槿は 木槿は 木槿は 木槿は 木槿は 木槿は

植物好

萱刈 八萱かや 杉 天門冬 蘿豆 草苺

芥子菜 貝割菜 九 榧子

檀の実 柿りみぢ 桃もゝぢ 川紅葉

菓子 ゝ 柿 ゝ 紅梅 優花 ゝ 枯

尾花 枯芦 樋の口 ゝ 筍 ゝ

菜 桂 柏 樋

生類

蜂 ゝ の別

ゝ の名称 一ゝ花蜂 八ゝ 臭ゝ 臭蜂 ゝ

西流 川蜂子 蛭 蝿 蝶

寄居虫 蚯蚓 蟹 鳥の子

呼名 四陸 蛤 松魚 鮭 蚕の

蒲 蚕の簿 蚕の蛾 蛹の子 翡翠

蚊三 蚊柱 蚊帳 ゝ 白虫 歌女 蛇判

蝸牛 蝙蝠 蟹 蟹の子 輕毛の子 蝦の

蛇 山 蜻蛉 蛭 蜻蛉 蛭 蛇

氏神の社にて二羽の鳥まを ゝ 村

と送る四季のうれしさよ 神 蜻蛉 蛭 蛇

三秋 肩板 肩板 秋代小豆の肩背を 片鱗 川魚

略 拙 川鰒 ゝ 海 ゝ

字 ゝ 片 ゝ 檀 海藻

蚓 蛙 鮑 ゝ 牡蠣 ゝ 牡蠣の子 ゝ

蛇 牡蠣 川子 ゝ 蝦 ゝ

三冬くもを 賢 ゝ 蝦の子 ゝ

蛇 牡蠣 川子 ゝ 蝦 ゝ

ゝ 鯉 九十二 鶏 ゝ 鶏

食類

粉 ゝ 鰊 鰊 ゝ 美 ゝ

粥 柱 浮海苔 ゝ 菖蒲 西瓜 苔 鱈

ゝ の粥 三月 ゝ 蟹 ひと 三 ゝ 柏餅 五 ゝ

粽 餅粽 角 ゝ 皮 緑 六 干瓢 むく

門 ゝ 七 掛 索麺 七 搗 三 搗 ゝ

の餅 八 鏡子 九 掛 ゝ 貝焼 三 冬 柏梨の勧盃 十二

私 ゝ 柏梨の ゝ 餅 ゝ 川波餅 十二月 ゝ の餅 十二

ゝ 鮑 粉 粥やろふ ゝ 乾 鮭

搗栗 熟栗ハ其の年子孫繁昌ス　芋子味噌 日　糠 日　麹 日　糟 日　蒲穂子 日

餉 日　法飯 日　うき餅 日

衣類

杜若衣　丑辛菜 日　香物 日　丁食豆 日

帷子 五　麻衣 七　刈萱衣 三秋　桂衣 八　紙衣 三冬　狩衣

被　袗 上巳の節句　上下　熊衣 冬　紙衾　備忘　被

帳 坐敷

神祇

門の神　棚曝　烏祭 三月十月　唐

奠 二月六日伊勢の神代を奏上ス　春日祭 二月上申　十月上申　稲戸　神花

踊 二月廿五日 武元　竪田祭 四月上巳　昔八作豆植付　今八神田の神を迎ル　神衣祭

四月十四日 いせ　加茂祭 四月中酉　葵祭と云　賀茂の御形 四月の神ゑの日

明神後宴の処ハ　おとる面　陰生ス　神祭 四月　葵祭と云　賀茂競馬 五月　蟬蛸

祭 四月 中卯　賀茂豆掛 九月 一日　賀茂競馬 五月

山 六月 武元　笠辞山 月上　函谷辞 月上　上賀茂の田植

六月晦日の文　賀茂祭 六月　賀茂月 六月　唐崎祭 六月 毎日

白元 女別当 月神 今日　形代 六月　川社 月　賀茂相互

糸瓜ハ 毎日 月の命ハ　日祇 七月 一日　柏流神 七月 四日　蛙花神 七月 六日の文

桂の祓 月 七日　紫大神祭 七月十五日 四条下神　河別祭 田祭 八月十五日

悔 日八　嵯井戸 神祭 八月廿四日　芝生八幡祭 八月 武元　桂の

文相撲 九月 八日 条六条小　勾当内侍祭 九月八日 夜　金山祭

九月九日 法金剛院　洞山の神を祭　柿祭 九月廿四日　嵯山祭 九月十三日

赤ヲ実ケ　神田祭 九月十五日 武元　河内の国一宮祭 九月十　桂川注

祓 九月十六日 松元　上賀茂祭 九月 北一日　神送 十月一日 伊吉の神送ハ九月晦日

神の猿 月　神の留 月　神集 月　神迎 十月 毎日　神

立風 十月 一日 の風　神渡 月 義上 日形可 甚日後日祇 十二月 北分　加茂

餅 月祭 十二月　神遊の歌 十一　斤折 月 神示の　韓

神 月　神楽 月　ゝ歌 月　掛多 月 春日社の歌　竈

公祀 十二月 十四日　神の打麦 十二月　斤上祝 終末　穢

巫 月　賽 月　憑法 月　神代 月　角徴 月 火神　庚申待

柏手　竈祓 月　神恵　神隠　神主　神の

御名 神示の　神祇十二月の事　春日の文 式元　名ホ

結 月

釈教

戒檀堂 宗旨　四月八日 廿一山　言舟花供

旧廿一月より堂を施餓鬼七月六日より門衆七日の火日時令梶原施餓鬼七月十六日縁会建長寺殿忌九月六月 法華経 十月十二日なまよと 被修月三日 此名の所侍ふ中又三月あり 寺々の仏殿まで式名あり

浴堂 薄堂 仏殿 函丈 方丈 唱食人倫 看経 看坊 戒を持 戒行 戒律 江湖 壁小向 僧 落 餓鬼 言世聖 言世聖 言世聖

居所

高樓 倭家 勾欄 潘鑪 鈴子 倭家 萱葺門 尾家 蟆股 搏 拒 冠木 門 織門 舍 廬 蜑 垣 鴨居 格子 竈 圍居 後架 厠 **非居** 尾 麹室 之途 襲芳舍 **夜分** 神乐十一 神乐歌日 撫 敗 敗三裏 敗壱火日 懈日 敗 廉火 廉 更闌 汗衫 蝙蝠 角 韓神 神楽十一 陸奥 壱 ぢ 彼 雑 時 夜分 **非夜** 陸震三 陸の多 炭 鬱 方遠 **山影** 桟 瓦山 崖 岩窟 菅城 **水辺** 水豆 亀井 貝 蛭 蓮子花夏 白吉花日 筧 川 脇十五 脇終 形代 流六 河原島 摺 鮫 鬱 八四月 川 特六 川 吉の面 浮寺 **非水** 寺 陸文 彼岸 尺 烏 鶏 橋七 川 陸 震の網三 震の海 川 井の多 **名所**

釜山 神村山 陸 寺 神山 紀 寺 神の玉川日 竈山 流 萱山日 柏 陸 豆 震 竈 武 櫛井の杜 陸 陸 多の裏 禾 凡の裏 伊 大隅 寺 雲日 陸 柏 陸 伊 安 神乐の墓城 汗 裏の墓 奥川辺の里 多 笠 縫の里 禾 陸の右 禾 光の宿 紀 狭 危の池 禾 加 志布の池 流 多 里田の浦 禾 唐の浦 石 曽の浦 陸 陸 多の浦 中 唐 浦 防 汗見の浦 紀 金 陸 陸 多 蓮 陸 陸 多 陸 多 笠 縫 島 多 鶯川 城 桂川日 汗芝川 防 加 古川 陸 亀井の多 陸 桂木 羽 神 陸 陸 の神日 神 陸 神 南 陸 の裏 禾 神 並 の杜 城 陸 の裏 禾 葛 城山 禾 笠 並山日 陸山 禾 陸 陸 陸 多 地 武 多 裏 多 嶽 和 香 多 山 多 原 野山 城 原 野山 上 紫 刈萱の裏 流 庵 陸 陸 唐人 陸 紫 中 唐の陸 月 風 速の浦 裏 鳴 坂 小 野 裏 河 原院 禾 金 沢文庫 武 山 条 沢 時 古 弘 金 陸 陸 山嶽 禾 固 陸 門 禾 感 鈴の関 日光 山 裏 嶺山 この

名さまたへ庵士の地も名なし

雷 日

天象

烏蔵 七月 甘露を降す 氏 終

時雨 十 風花 十 帷子雪 三冬

降物

霰 三春 神鳴 暈 日の

雪月川 雪の雨月川 雪の時 雨十

非陸

阪の雪 終 阪の

陸雑

門出

短尾 仮寝の旅 川留 川つゝ

旅而 丁の旅

風雑

風温 貝寄の風 二時令

風葉 六 神立風十 神渡 日 江戸時令

風切嶺 日 関令 風見 終

火沐

風定 十 風毛 日

角

乗火 三 秋 坂火 三夏 坂寄火 日

よ 之部

時令

四方拝 四方の春 暦 且 宵の年 日 茅

醍醐 元日 後 宴 方代 献進 泉 五 六 村八七 孝

泥 宴 楊 弦 義 商 四月 大 坂 茅 市 延年 練 詩 余月

四月 異名 蓮 簾 三 去 蓮 扉 風 日 蓮 菁 五月 釈 門 五 特 川

置 六 月 吉田 花火 六月 晴 節 折 六月 晦 日 十 三 月 也 陸 実 三 年 ト 近 家

被 つ む よ ハ ウ し 休 と 却 て 利 く 茂 く

蕗 七月 一 日 月 の 遊 女 お 琴 が 退 者 小 姓 ウ

昆布 松 の 木 で 六 月 刈 ら を 七 月 ま ら く 焼 き 生

夜長 八 夜 寄 日 よ ち む の 墨 は 名 不

夜鳥 門 十 秋 山 中 よ

餘月 十二月 名

柱物

姫菜 正

遊擬 二月 三 日 上 と 次 小 五 月 五 日 江 戸 名

吉野 菜 三

稲 稲 萩 四 稲 花 の 名 小 名 な し

甲草 四 夜 白 久 菜 の 異 名 と 云 ふ

夜 公 菜 月

四 葩 の 色 五 月 五 日

夜 伽 菜 月 ひ で 一 二 三

淀 夜 菜 月 大 坂 み な

草 八

齢 草 九 菜 ま

生数

喚子 草 三 和 者 小 侍 後 と ま ら 九 ち ら

蔭 系 在 四 よ り む ら

食物

吉野 餅 配 二月 一 日

遊 餅 三

衣類

蓮 衣 五

吉

系 小 袖 八 稲

蕨 十 一 流 ま ん ハ 年 夜 長 く 終

神祇

吉田 の 清 祓 六 月 十 一 日 吉 田 ト 部 の 祭 年 一 流 ま 疫 神 多 し

吉田 祭 四 月 中 子 六 月 十 日 十 月 中 中 子 五 日 秋 し

蕨 四 月 中 申 山 王 祭

淀 祭 九 月 廿 二 日 淀 の 信 ず 神 内 宮 后 西 殊 淀 姫 し

吉田 大 祓 六 月 十 日

茅 の 神 ま り

茅 打 六 月 十 八 日 時 令

便 乞 縁 ち

青 文 祭 礼

釈教

義 仲 忌 三 月 十 日 宮 乞 義 仲 ち

吉野 會 式 三 月 十 日 ま ち 稲 子

法 神 と 神 要 年 年 く 仮 門 修 経 会 式 修 て 還 事 を 神 ま す る 日 も 仏 経 の 会 式 と 白 ま 仏 で 神 祇 多 し て

浴 仏 四 月 八 日

夜中浮ト今謝の海丹後国の海辺 宮津川 橋川

城太宰府の内裏の橋 吉井が嶽紀州 天象 巳方の空

川ヘ名不知 降物 夕立 夜露 秋 霧 秋

奔日星 川拡 滝 滝の泉の滝 風雅 夜嵐

た之部

時令 立秋 七月 桃燒 月 桃仙陽を

賜ふ 元日 桃湯 月 大正殿 月 玉杯 月 宝杯 月

大嘗の日の元日の節会 蓬 月 桃符 桃板 桃梗 三月 三月

鬼祭を行ふ 倭累 元日の節会 太鼓 三月 太竹 三月

〆〆〆 三日の上巳の節会を大元帥法 正月八日から十四日 太元帥法を修し奉る

献上名を記して奏する 内宴 正月 探春宴 月 踏歌 正月十四日の夜

田を耕す 田を起す 月 田を起す 月 田を起す 三月 吊 三月 風

筝 三月 新の節 二月七日 曙歌 浸宴 二月 行井 二月

浸 月 行伏 月 行蔚 月 行井 二月

を焼 月 桃浪 三月 桃の節 三月 行賞 月 田

夜雲無述人居夜山水名

軒改忘 九月 櫻路 新 菊の伝事 浴室 侍家のやど

意詞 姫 よる人 夜遠 雪の物求 よく

夜の宴 吉原 無常 冥途 雪ふかき人 述懐

渡世 雪の宮 雪渡業 齢 東門 雪を

背 雪を厭へ 雪を拵る 雪の菱 人倫 故

附録 蓑子 葉門 非人の庸人 男丁

非人 手力 吉野の玉栖 一統 倫 居所 蓮生

の宿 独 夜の御殿 浴室 柳 夜分 雪雪

楼平 夜半 松吏 松吏 秋 夜を寒 冬

松島門 十時 夜 秋 非夜 夜を待月 秋

山数 楼門 名 瀧山 芳野よの松

蓮杜 水辺 夜門 夜振 秋

浮名 氾 非水 楼門 名所 吉野山 和 橋

山泉 良寛が嶽 峰子の松 夜雪 屋尾

俗宮の人江 丁渡 戒中 呼渡の渡 丹後 万代の渡

雛日 暖室三 立春 酒 十六日大坂油問屋 退虫の呪 四月八日俗 をつり又八 ゐを生ずる 筍入梅 四月南の 枝を出す 端午 五月の異名 端午 初之 午八五 五月 竹植日 五月十三日 雨降日とも云 竹中の神水 五月十五日 桃下 符日 形代をもちゐ 田植人 田植公 立日 田うゑ 唄日 田うゑ

大暑 六月中 丹波太郎 六月の異名 高雄虫拂 六月三日 蓮の異名 蓮 抱 草日 六月十九日 紀の納涼 十九日夕より 日まで 九 弁の皮剥 六 七夕女日 素麺 七夕之 七夕 七夕 七夕

玉蜀黍八月 茄子日 玉づき日 牛蒡の花日
竹芝伐日 木伐月 鼎葉相の実九 大白日 菓のめい 唐
柳日 桃の実日 蓮蔕日 牛の蹄茶 終
竹垣日 **淋植** 薪 柳の枝 終 **生鄭** 大豆
出 南瓜 細流 三云 田螺 蝦蟇化して柳となる 龍
光る 秋 海へ入 蝦蟇の巣 三 蝦蟇の恋 蝦蟇の
蝉 八月 鶺鴒 玉連 陸さる 田祝 鶴
茅蜩 上旬 蓼喰虫 蝦蟇羽つひを抜 六
蟋蟀 蝦蟇の蝉 七月十六 蝦蟇の山別 十五
蝦蟇歩 蝦蟇のひるを 蝦蟇の山降 日
蝸蝸 田の出送 太刀魚八田平 蝦蟇 三 冬
寸蝦蟇 犬 沉 鯖 蝦蟇の蝉 出入 猩 金
蛇 蝦蟇の蝉 猩 **食鄭** 柳笠 二
桃花粥 三月 食の 筍漬 皿 冬 柳 三 秋 茸刈 九月 京 拔 大根 炉 冬 鶏 卯

酒 三 冬 沢 仕込 十二 朝味噌 磯 味 豆油 学
鬢 色 の 穀 蜻の 擂 鼓 **衣鄭** 柳 衣 四月
達 人 衣 三 冬 袋 云 **被** 澤 **非衣** 七夕の衣
神祇 大豆の湯 正月三日 石山 石 古祭 二月 五月 十月 大宰
府 云 日 龍田祭 四月四日 九月十三日 **尚** 麻祭 四月上申 十月上申 多賀
祭 四月上巳 大神山 太子山 蝦蟇山 蝦蟇山
六月 車樂 六 桂川祭 処 磯 磯 祭 九月九日 九月九日 撒 石
宮の市 九月十三日 住吉 赤社 市 振 多 之 祭 の 第 大云 多武山 祭 九月十二日 初別
磯 磯 三 五 九月 蓮 夫 祭 九月 祭 東 龍田 姫 鶴 七 月
祭 十月 十三日 祭の 十月 十 寅 八 の ふ く 石 社 秋
役人 こ り を ま ま 蔵 遊 ま る ま ま ま 祭 石 社 秋
祭 十月 十三日 大 嘗 會 天子 皇 即位 一 度 の 大 礼 行 の 実 の 秋 こ
殤 離 滝 宣 太々神 樂 海 玉 串 の 葉 大 志
淋神 龍宮 龍田 姫 三 秋 **釈教** 左 文 海 日
九 る 食 言 尾 の 法 秋 云 三 月 十 日 文 る 旅 女 清 日 十 一 日 尚
利 る
麻 係 彼 岸 月 月 昊 祭 七 昊 桃 日 棚 経 日 宝

寺宇悲山七月十六日 蓮華忌十月廿九日 芳新の殯十月八日より十二月を
五ち地中十講を 大師講十二月廿五日より北野を去の忌 大佛忌十二月十八日
十二月廿五日 大佛殿開十二月八日南都 大物忌十二月十六日 魂祭十二月十日
堂塔 僧侶 尊師 法筵 樒木山伏の枝 檀特山 陀羅尼 檀林 所 混雑 柔毘 寺尚
袈裟 道心

非釈

大德

哀詞

玉章 紙恩 繋女 伊達人 紙之法衣 玉掃部 立少 立君 丹花の唇 髭 立名 抱合 戯 風流士 風流女 姻已殿の付五の老妃 玉藻和 近衛院の付女 玉虫の男 平家方の英人 古文 哭泣多り

非哀

嘆 手枕 袈裟の文 袈裟の愛

無常

立 沼 魂窮 魂結 招魂

述懐

玉の緒 不仮

人倫

且那 宅母 父母 生親男 生親女 遊士 凡人 契者 田守 玉人 親落 達人 古文 能古文は仏師の古文 俗俗の古文 人倫を外人倫を外人倫 田子 警固 秋 貴人

袈人 誰 非人 太子 太守 代官 且那寺 大学 大学 高麗 秋 館 邸 対屋 棚 居所 居所 言楼 瀧殿 居 居 居

紀の国城 言天京志 竹田の里城 言安里伝 大物
の浦 拾 言師の浦 拾 言師の浦 遠田子の浦 駿 丹後
篠姫の宿 城中田 篠の宿 稲 宿 義 戯島 紀 淡 風
手枕 腕 和 橋の小橋 橋 橋の名 子 龍田
川 和 龍尾川 紀 淡 田上川 に 玉 宿川 紀 玉川 を
尚麻 和 言 雄 城 作の不 腕 多 胡の碑 上 武
隈の松 奥 道成寺 紀 田 毎の月 代 言 宿川 に
立山中 辰の市 和 多賀 城 奥 玉造 拾 壌の沢
古 宰府 統 賛 天山 陸

降名

檀特山 を

降物

多びら香 三 冬 玲瓏 秋 玉 宿 も 出 多 く 産

礼之部

時令

料の物 又 あの ゆ 他 小 を 巻 し 一 流 ゆ 葉 巳 礼 供 葉 巳 夷
辰 四月七日 名 令月 二月 名 列見 上 て 太 政 官 す 列 位 一 二 月
六 位 以 下 義 能 る 之 殿 能 る 之 殿 夷 源 七月 名 夷 兎 三 秋
月の礼 名 礼燕 八月 礼扇 終

極物

連翹 三 冬 法 月

連翹 八月 神祇 例幣 九月 毎年 例幣使 九月十二日 伊勢の国 都
夷社 夷 蔓 釈教 蓮如忌 三月 北 音 康の見の 日 秋 ゆ 永 中 教 ち
夷 叢 ち 千 弘 仁 月 一 日 式 千 日 式 孫 月 夷 仏 夷 牌 蓮 華
衣 山 蓮 華 座 蓮 座 蓮 座 夷 寿 杖 杖 教 列
祖 祖 師 玲 非 釈 夷 悪 女 夷 弥 ち よ る

悪 神

悪 業 非 釈 の 中 の 中 連 理 の 契 非 悪 夷

述懐

蔓 禾 教 令 落

人倫

連 枝 烈 女

簾中 俗人 料理人 非人 歴 く 連 中 連 九

居所

櫛師 櫛子 寮 非居 蓮 華 教 生 の

水辺

壺 敷 く 蓮 蓮 肉 は 少 あ 民

名所

連 座 拠 城

之部

時令

奏瑞 第 奏 加 久 月 神 祇 官 月 遂 弱 西 月
北 九 日 奥 よ 云 処 日 午 の 海 ロ 掃 く 続 命 縷 昔 人 子 孫 の 繁 栄 を 願 ふ 心 九 月 九 日 菊 を 長 寿 の 薬 と 用 ひ む

秋天の名 祖暑 六月 芙名 添水 三秋 猿の附合 雪車 三冬 楷祭 十二月 芙名

植物

蠶豆の名 三月 仙翁花 七月 蕎麦の花 八月 そら豆 五月 神儒茅 八月 蕎麦の芽 九月 背向花 蕎麦の花 八月 蕎麦の芽 九月 蕎麦の芽 十月 蕎麦の芽 十月 蕎麦の芽 十

つんつく蓊 紫別日永村そ七月十三日より咲すると云 辻蘭力七夏降りの多し 三秋

露けさ 玉露の玉 月見月 八月 燕六月 月見上

八月十五日夜月と云八三秋七月の月の異名 月今宵 月 司

天象の処より アーケます

石 八月十日三月の別名よひし 雲時雨九 露寒し 時雨 冬 霜

霧 月 中出雲神の月 冬 雪 月 氷柱十二 雪花 月

遅衛 不

植物

古筆 巴 列 樵三 橋草 月

角組草二 接穂 蕎の実葉 月 鼓

菖 月 入節 実 羽根三 茅汁 月 油桃 月

対る風葉 月 多儀葉 端梨の花 月 蓋草 月

鄭蜀 月 接 月 外巻する処新 緑の花四又主樓

蔓苺三夏 山茱 接 六月の 紫面草六 蔓 約草 月

月見草七 霧 立草 月 芋の葉 紅 月 朝花 月

佛堂草 蒲三秋 葛 月 霧草八月草 月 蕎麦

月みをたてつまく葉八月夜葺 月 大毒あり 樵乃

実九 苔りみぢ 月 石蕗の花十 大豆の花 月上 蓼 吾花大

古生姜 新

非植

燕 樹造花 新

生類

意猫心 鼠 隠三 燕二 燕 燕 都々 雲四 放生生

鯉尾の海 二 鯉の巣三 燕 燕 二

巻八 鯉三 津波次 月 鯉の小 紐さ 月 鳴 虫 蛍

康三秋 角代八 月 山 燕 八 鶯 月 蛍

蛭十二 蛭 月 蛭の巣 新

食類

白粟二 粳

拐三秋 白粉 月

衣類

つゝ袋三 つゝ袋 月 つゝ袋 三

日長 十 つゝ花の器 月 月 巻 八 油

神祇

振 禮禮

神祇

坪井八幡祭 三月三日 絶 広

祭 四月一日又八初午とも云 神食津の祝 嫁せる女八男と結ぶ

数鴻 ちゝ 紀 神 ま 鴻祭 ともも云 月次祭 六月十二月 社 月 洋 六

紀 田 祭十 ん 月 洋 六

天王祭 六月十四日 尾 天王祭 洋 祭 冨士 清 八月 敦賀

祭 八月十日 城 月 神 鶴 岡八幡祭 八月十五日 祝 紫宮 佐

の 祭 月 紙 古 祭 月 九月十五 武 洋 村祭 月 九 村 月

特 京 飯 十二 の 神仕 蕃 の 玉 月 花 植 の 三秋

苔の香居月 釈教 ほとゝぎす伝ふる門 杜多
阿陀袋 塗香 如来 剣の山 法華経
恋詞 頼る思 幸紀思 次心 つら所
恋人 連俳 告 春 月の影 郷右
仏和歌 能 厨子君 局 辻君
紙屋 附句 恋 月 恋 恋 月 月
特選 弱 恋 月 恋 恋 月 月
無常 塚 遠 遠 遠 福 特選 恋 述懐
雪の命 非述 釣 人倫 月の夏 月
の友 夫 妻 雲孫 非人 月 夏 離 使
使 妻 岳連 隠 居所 釣 月 経 月
の名 能 地 能山 妻 局 妻戸 非居
迫 牢 辻堂 夜分 雪 夏 辻君 遠 離
非夜 光の徳 山数 九折 非山 能山 假山

剣山沢 水辺 月の水 夜 月の出汐 堤 春
紋 氷 柱 津 釣 釣 瓶 非水 月の出 朝
月の水 月の水 月の水 名所
能 彼山 月 弦 山 渓 敵 能 敵
月の峯 中 月 雪の底 月の岬 流 闘 鶏
非 瀬 蜀 良 鶴 月の間 茅の細江 津
雪の浦 津 敷の浦 月 津 手 筒 角田川 和
通 天 橋 城 橋 蔦の細 後 垂 碑 奥
津田の細江 月の橋 城 坪井 河 敦賀の津 城 敦
非名 鶴の林 能 紫 天象 月 秋 月の詞
春の月 月 春 朧月 朧 新 夏の月 月 涼
非 春夜 秋の月 月 月 清 月 待 月の雲
非 春 月の雪 月 月の水 非夜 月の影 月の魂 月の剣 月の桂
非 桂 月の光 月の皇 月の色 月の宿 月 夏
月の船 月の影 月の新 恋 恋 桂 壮士 さら 男

顯月次 月の弓 月弓の変 月の麓 月月のふもとを指す 月夜 弦月 月の形 月の舟 玉兎 銀 兎 月夜 立明 十六日の異名 既望 十六夜 哉生魄 既生魄 十七夜 暉素月の光 金波 立待月 十七夜 居待月 十八夜 臥待月 十九夜 寝待月 廿日 夜中 月 廿日 更待月 月 待宵 玉蟾 嫦娥 月の光 孟の新 孟の光 芒夜中の月 廿三夜 残月 雪 雪の光 芒 小望月 十五日 月見 名月 八月の月 名月 月 宮中の月 宮中の月 端山の月 月萩 十五夜 三五夜 良夜 新月 芽名月 十六夜月 十三夜 後の月 二夜の月 豆名月 栗名月 九月 夜分の月 三日月 ほのぐらい月 朝の月 昼の月 昏の月 夕月 十日の月 十日夜の月 十日夜の月の出 背後の月の入 朝月

日 夕月 日の月 月の字 月の字を指命る 弦 三五夜 良夜 絵かける月 月の字 月の字を指命る 月の字を指命る 月の字を指命る

ね之部

時令 年内 年始 年賀 年礼 年始 秋 夜長 夜徒 子日 遊 老人 子日遊 子の月 月 夜徒月 三秋 夜 寒子 長老 歳 年 年 年

菱より後は菱に後るゝは菱を蘭より菱を
て は 菱の果は 七夕の池 七夕 七種の紅は 七日の池
節供七月 淺の雪 秋 明子は 明竿は 南呂八月
名を 九月 十五夜 芒 花 八月 九月 長月 九月 名淺
の財雨十 中掛 十月 鶯声 秋 貓の瓦指は 今年
何やゝ 愛は 流れ 年は

植物

七種の
若菜 四 ぎ ぎ ぎ 蘇 四 苗代 葱 葉
葉の色 三 花 の花 は 春 三 月 殿の掛は 京
良掛は 梨の色は 七重 菜は 芸 菜 は 名 優 菜
茄子 苗は 茄子の色 四 芒 根 立 苦 苗 明 種 麦 五
蔓 菜 五 豆 胡桃 は 茄子は 海藻 六 蔓 紙 六
菜 瓜 六 白瓜 菜 と 刀豆 は 芒 芋 三 秋 蕎麦 の 新 利 芋
三 秋 心 湯 煙 董 八 稚 中 稲 八 中 桜 大 人 は 玉
蜀 黍 八 名の木 散 は 菜 稗 蒔 は 南 天 の 実 九
櫛 みぢ 九 名の 実 結 る は 椰 秋 梨 は 花 八 実 八 秋 菜

畑は 非植 菜 摘 は 梨 子 蕪 は

生類

菜
虫 蝶と化 おぐら 貝は 蛞蝓 三 蔓 虫 六
豆 海 嵐 三 冬

食類

七草 粥
粥 七草の名と 粥に 二月十日 九 菜の日
赤つ 海 苔 三 海の 霞 は 発 粥 三 冬 本 蕪の 煮り
赤 餅 三 芋 節 四 赤 豆 漬 製 を 六 紙 豆
仕 辻 は 蔓 切 菜 は 蔓 泡 は 納 豆 汁 三 冬 鍋 焼 は 去
傍 拉 俵 一 蔓 汁 蔓 俵 は
膾 は 胜 は 茄子の 香 拉 は 赤 良 漬 は 仕 辻 八 六 月 之

衣類

蔓 衣 三 蔓 蔓 羽 織 四 蝶 蔓 衣 五 赤 衣
軟 紗

神祇

菜 摘 ノ 神 の 四 月 七 日 吉 社 蔓 系
祭 正 月 十 日 尾 羽 玉 府 の 宮 菜 粥 の 儀 供 二 月 九 五 日 鍋 祭 四 月 名 越 の
つの 駒 中 山 祭 四 月 中 酉 十 月 上 午 京 石 神 長 刀 鋒 六 月 名
祓 六 月 蔓 又 蔓 越 と も 蔓 祓 は 蔓 神 乗 は 極 拍 は
ろ 駆 波 祓 八 月 十 日 長 つ 一 の 夏 祭 八 月 十 日 縄 様 九 月 一 日 去 の 後 夏
吹 流 祭 九 月 上 八 月 地 元 長 橋 流 防 祭 九 月 九 日 盆 波 浮 十 二 大 夫

内宮の内伊勢神宮の内宮の内伊勢の神 七の社 三社 山王七社

釈教 中山寺無 **水神** 四天神 **縁起** 三月十六日 **泣祭** 四月廿日 安倉宗任女の墓 紫雲平忠 五月九日 かりで踊 八月廿七日 住吉仲公の祭 難波寺 納経 袈裟 **納所**

恋詞 色情 情を焦る 情を焦る 伝の情 渡の雨 渡の雨 渡の時雨 渡の関 渡の氷 渡の氷 渡の氷

成相寺 丹後 清川 七尾 能 波濤院 河南京 唐土の地

氷名 名の雨 信濃の林 氷の雨 氷降 **天象** 半天 溪の雨 溪の雨 秋 溪の霧 秋 溪の時雨 冬

流林 浪枕 **風雨** 西風 **炎雨** 投炬火 麋 風 麋 風 麋 風

ら之部

時令 紫初 正月 紫湯 浴 五月五日 菖蒲の湯 紫秋 七月 朗景 秋の異名 雷聲 雷 雷 雷

[illegible]暑の[illegible]三秋 **狗の毛勢** 月日落きぬ面の月なり **村時** 四十

[illegible]六の[illegible]一名三冬 **延縁** 三冬 **梅初月** 十二月異名

胸搞 [illegible]

植物

牧 月 **梅やーき** 月 **梅の花盛** 月 **世系の磨** 二蔵 **梅**

津初て生 三 **桑の山つじ** 月 **麦の毛** 月 **茨の毛** 月 **茨の毛** 四

結茅 四 **麦刈** 四 **麦** 四 **梅盛つく** 十 **薄の**

毛六薄 義 月 **木撞** 七 **宮のまつせ** 蔵代の

零 月 **棕子** 八 **棕葺** 月 **棕の実** 九 **梅**

初茅 九 **村** 月 **みぢ** 月 **麦蒔** 十 **宮の** 月 **宮** 月

紫 紫花貳年と秋なり **薄** 紫 池で生る長い義る花八茅

生類

夕の蛙 二 江戸 **麦** 三 **麦** 三 **麦** 四 後広て[illegible]の牧

年麦 五 **麦** 五 **蜻** 月 **宮** 月 **蜻** 月 **虫** 七 **虫の夕** 月 **虫の毛** 月 **虫合** 七 **虫** 三 **虫** 三 **虫**

虫の 月 **虫の** 月 **虫の** 月 **虫の** 月 **虫の** 月 **虫の** 月 **虫の** 月 **虫の** 月 **虫の** 月 **虫の** 月 **虫の** 月 **虫の** 月

五月の季 宮君 宮の澤 遊 紫の上 武蔵野

かんてい 娘 無常

墓の風 墓の煙 墓の露 墓の草 空蟬

駆 暮月 述懐 往昔 昔の人 昔の友 人倫

武者 宮の君 遊女 宗徒 駅長 遊人 婚

皇子 娘 非人 居所 藩の君 宮 館 客舎 棟 灵座

厩 駅館 非居 凝義 夜分

義悲 むつ 籠 逆 非夜 月の月

非山 宮の八洲 非水 釋尊 名所 武

庫山 武蔵野 武蔵野 宮野 向の島

結の浦 村雨 宮の八洲 宮 宮殿

宮の藩 宮の月の迫 桂澤の里 六田の

淀 六浦 六玉川 霜雲山 非名 逆

贄 池 従耳物 義雲 村雨 旅躰 澤 沙

置郵 火躰 逆火

(う)之部

時令 裏白 後朝 端初 裏公連歌 正月四日

松平 浮 行面脱 卯杖 正月初卯 法隆寺 卯槌 上七

龍 正月十四日 義月 雨水 正月中 蒹 三月

羽 鰐 三月 亀 三月 亀形 亀

卯月四日 卯巻月 卯七降 卯の日降 卯

扇 三月 特 特 特 特 特

の角 特 特 蔚林 立月 鶉月 上 在近の蔚子

結 立月四日 在近の蔚子 結 立月六日 左右 通 蔚子

漆掻 五 歌見月 七月 于 蓋 孔 加子 石

日 蛍 月 蛍 月 蛍 月 蛍扇 月 上 三秋

虚 八 漆 五九 郁子 献 十月一日 宇和

鶉 秋 十月 羽 雪 冬の季名 雪月 冬の季名 雪 月 辺

埋火 月 芸苣 雲半月 蒲等 十二月昔より北者を 雲母 雲母 五加木 焼杭 月

植物 菖蒲 独活 三月 五月 蓬 三月 蒲の花 卯の花 四月 楊梅 木 月 牡丹の花 月

うの花 月夜 卯花 月 玉川別橋の花 月 花の橋 安ゆく

浮海松 三月 萍の花 九月 独活の花 月 鬱金 九

花七 宇治の花園 八日 祈の文の花その甘茶の名 不とり了今を名のみ祈りと 菖蒲 八月 菖蒲の実 八月 菖蒲刈 月 鶯菖 月 蓮の花 月

撫子 九月 藻の実 月 藻刈 月 藻の花 月 藻の実 月 末枯 月 萍 新生八月 花八月

生業 魚氷 水上 四 菖蒲 三月 家毎に菖蒲を葺て 歌

よみ 月 菖の異名 鶯 月 うたの琴 月 牛の角突 三月 牛を

牛を 月 鶯の巣 三月 菖蒲附 新四 菖蒲 三月 入五

月 鶯の巣 月 蛙 月 蜆蝶 月 浮巣 月 御膳の宮 月 浮六 月 民

お磬 月 牛洗 七月七日民家 鶯 三 鶯の声 月

鶯 月 焼鶯 月 鰻の巣 月 鰡 三月 浮

月 浮屋の香 月 菖蒲の子 月 十六 菖蒲 九月 物 九月 八月 菖蒲

兎狩 教 **洲生** 菖蒲 教 菖の葉 教 菖の艾 月 菖塚 月

食業 十六 海苔 三月 お栗 九月 温糟粥

十二月八日 月 沈香 月 月 鶴八 日 ちまき 云 粳米 糯米 温飯 教 鶴 候 月

九の香物 月

衣業 菖蒲 三月 菖衣 四月 菖蒲 九月 菖蒲 八月 菖蒲

卯の花衣 四 表白 羅 月 裏山

吹 三 表 裏 鶯衣 裏 裏 裏

哀詞　憂哀　うれへ人　うれへ別　うれへ傷　うれへ奚　うれへ爲情　爲ひ　爲ひ奚　眼　眼倦　眼の
筋　眼の山眼　眼多　窘　世時　移ひ　移ひ氣　占　占ひ
占問　迂詐　虚云　浮氣里　憂ひ荒　欲比丘尼　後妻
浮名　浮名立　浮名流　浮世　浮世粗　蕩人　遊人
憂女　憂勒　遊ひ女　遊ひ女　浮才の花　うと
ひ分の恥　爲化粧　竹藻　書の表　うと　留ふ
浮恥の君　源氏　京師の君　淋　淋の君　淋
憂ひ分月　うひ宴　宴　肉の者

述懷　石女　焼　憂食　憂居　憂家　うひ
世　うひ分　うひ親雞

非述　浮世粗　石女　乳母　焼

人倫　童子　童女　桂女　石女
淡素　童子　大人

非人　上役　汉上　氏　牛
士　牛乗

居所　宇達　憂　憂門　うひ
裏家　裏屋　牛宮　深　江戸宮

夜分

憂女　埋火　三冬　冬の毛月夜四　移ひ　移ひ

非夜　歌枕

山類　浮雲

非山　宇治の川

水辺　浦　浦ま　浦ま天　浦の美　海　うぶら
浮渚　浮剖　潮汐　魚　鱗　薄　日類　揺
釜　浮桶　移り　移り特　移り夜　移り　浮恥　移ひ
潟　溶　溶の浜

名所　歌の中山城　宇津の山　秋
山城中　息沢山　裏見の滝　日光　光也の宮
の宮　宇治子の裏　嬬の裏　武　浮洲の裏　左
門の大社　浮島が原　浮島が原　行の宮の
墨絵中　焼ぐ池　武　玉造村院　敬　海上浮上　紙　五湖の湖
敬　行方の湖　行方の宮　宇治川　城
宇治山月　菟道　面影山　温泉が嶽　紀　姫が嶽
笛吹峠　代今雄水　飢生山　飢生峠　行　海
門　浮　憂宮の浦　太秦　城　移り坂川　城
行　歌山　石浦の初瀬　桜　憂の宮　うぶら　焼

天聳降風火の時植

琉球国 天象 雲 降物 雨 上霜 秋 降雨 雨水 二月の中ニ入ル 侵算物 霜 雪 三月 氷降 風船 嘯

火躰 埋火 冬 猪口の角 美

ゐ いの部ニ入

の之部

時令

鬼斗傍 桜 桃 雪正 桃 氷 月 賭弓 正月 桃 月好 三月 北山之桜 月好 三月 紅火仲 上巳 三 北遊 三月 彼岸 農節 四 懸燈 五 彼の燈籠 七 桃 月 秋 彼の宮代 八 後の雛 後の彼岸 八 異風 八 北うち

九月 後の月 九月十三夜 後の名月 九月 北山の紅 九 北山乃

紅葉 月 北の紅の別 月 嵯峨 北の紅 祝五式処 紅の紅 三年の九月 北の紅

後の山 紅葉の時帝 紅葉 由 紅の 八基 北の山 北使 十二 北施行 十二 北の紅 北山の紅 北の紅 秋

北も赤く 北の縁 月 植物 彼岸の

林 北大根 月 北蕪 金 揺子 三 北接子 五 紙 月 凌霄の色 六 北菓 北古菓 月 教 北

富樹 月 北辺這草 三 秋 北の色 月 彼の蒲梨 月

彼の蒲 彼の蒲蒲 五 生類 上り鮎 三 北鮒

子 四 蛍 三 彼る 鰹 六 北曝 七 山 北牧 月 鱈

八 帝 三 北 三 食類 海若 三 衣類

祭 掛蒲 蛍 神祇 北の天 祝 釈教 野口 三 仏 八月十五日 北寺

神 子 法 能化 慈 浸 浸書 浸 退去

咒 咀 無 北辺 北 曝 述懐 浸

悔 人倫 農人 農夫 北 北 北人 能化

北 能の天 能の仕人 能の運 能の

祝 浸 傍 祭 北 居所 軒 撰 彼 曙

集 非居 法の場 非夜 法の燒 火仲

非山 北辺 水辺 北

の 生食衣神歌 無述人居水

壁中の清水の名所 清水 彩の玉水 名所 後

淀山の野上の里に壁坂の里紀 壁坂の浦 月

壁坂の観音 壁志久の里 奥 壁田の玉川 月 玉川

野間の内海尾 壁中の井武 結見 壁の

清水 壁山の里 中 熊 壁 壁乃文 壁

降物 雪の雪 氷降 彩の玉水 蔵脇

雪掛 氷嵐 壁山を分る 風脇 壁乃秋八月の

火鉢 狼烟 大風

れ をの部に入

く 之部

時令 元朝 元三 元旦 元日 元日の節會

大内 元日戸を開く 町家 某子 串折傍 月

くれなゐの玉柄の奏 吉野の宮人稲を奉る 歌曲

玉柄人 玉柄笛 月 秘密の更衣戸を貼

百鬼を祓ひ 倭俱師 月 松の西の義兵 月 食 十日

く 植

花朝 二月 花晨 二月十五日 花燈の夕 二月十五日 中 豆の

繞岸 二月十五日の比 接河戯 三月 蕨 三月 蕨の

花老 三月 蕨の雲 三月 和清の天 三月 菜玉

五月五日九月九日 菜 菖 菜の日 上巳 闘州 五月 思

菜 立春 乱朝 六月 寝乱 六月 寝衣香 月

具穂舟 七月 化生 七月 蜘蛛 菜城八ひり 菜 月 菜

市 七月十三日 菜莫 九月 栗の節

供 月 崩 九月 蕨の秋 九月 秋の蕨 九

月 冬 冬 懐炉 月 朽壁 月 舎日 十月

黄鐘 十月 雲を恵 十月 履 履を献る 月 婦人男 長

をふむ 花 十月 蕨冬 十二月 苦 月 蕨古月 月

軍配扇 紙 配雛 月 植物 元日草 蕨 蕨 月

外 龍 月 菊 月 菊 三月 烏芋 月 枸杞 三月 蕨 月

茅の 月 芋の 月 茅の 月 蕨谷 月 彼岸 月 先

花の 月 蕨谷草 三月 九 月 月 井 月

車返は花葩は花瓣は胡桃の毛は葉子は葉の茎搦は茎つむは茎山吹は茎義は槇槙の花は乳母子の毛は皿は見茎は栗の毛は茎合せは別圖茎山梔子の毛は亟百合は茎百合の車百合は大茎日光は萱草の花は葉の実は葉震盃子は葛の毛は六孔田小屋を網すは草芽茎は蓮拘杞の花は紅茎は桂山の毛は蜀椒苦丹は茎の香は紀香茎は山梔子は葛の茎は三秋茎花は栗芋は紀香は梨は苦参は八月苦参は拘杞の実は亟皮茸は虐美人葛の根搦は茎葉は栗茸は亟皮茸は虐美人草は壞斜山谷は蘭は茎牡丹は茎は久保拵は栗槙檀の実は擬実は茱萸は日光は苗は十月は乳母子は茎茎芽は茎義の稼は莖葉は十月は茎枯は十は葛枯は杉茎三冬は茎生は茎の稼は茎枯は花は葉は実は秋葛は花は葉は実は秋

茎延は茎七月は茎中

非植

茎の奄茎の名壁

生類

茎の香は三芸蟲は三芸小人は三人俱伎羅は四子殺の梵語皆直香は茎名郭公は鶯の子は五亟鶯は輕忽之一説は亟車鶯は名鶯は海月は六蟲は蛭山の虫は鑣虫は蛇蟲は七九万は三茎蛭は秋茎は乗は八蜷梁架は九角は茎は三冬は鶯は鶯突は鶯紅は くずは十五色の名云 くぐつは蟲の巣は

非生

鶯の多は

食類

食搦は茎亟海苔は三芸五狭拘杞飯は茎の候は三配は亟九子粉は五角は茎は六梨杉候は九亟漬は日切は茎は十五壁漬は鶯汁は三冬は亟搗は茎食は十一口塩鹽は北不白は葛餅は茎借御は九献は花俺は茎之

衣類

九日小袖は重陽の花は葛籠は茎衿は冬は裏は巾は沿は夏は繰机

非衣

亟の表

神祇

関帝は

二月五月八月は茎久世は亟胃辰日城石久我は亟は四月中申城石加茂の祭は亟は茎羽の夏は茎

郭巨山 九月九日 菊酒 六月九日 菖蒲酒 九月九日 菊の花 九月九日 菊の花 九月九日 菊の花

名祭 八月十八日 城下 鞍馬祭 九月九日 菊の花 素木鶏冠 玄殿 荒神祭

荒神祭 又まつり 地祇

釈教

恩寺釈迦堂遺教 訓誡会 二月九日 日蓮宗 花祭 九 勅会 行

任意 訓誡する会

灌仏 四月八日 元興寺 万花会 九 勅会 行

切 六月に入る大蛇をきり 勅学会 三月九日 十五日 月蝕院 天台の大乗法華経を講 文人

持文を 写也忌 十二月 十三日 元也忌 仏人十二 手習の始 火宅

挑燈 九字を切 修験 紙屋 紙屋 裏

氏 灌頂 九鬼 九条の袈裟 康裏 紙屋 月祝

功徳 功力 興隆 九品蓮堂 月待 西方 火車

火宅 田舞 倶生神 紅葉の紅 日蔵 元祖

慈詞

色待 晒に晒する 訂 懐姫

蜻蛉の釣ひ 掃部 亡八 花街 苦界の

鉄 傀儡女遊女 虐弐 楚の項羽 花陽夫人 秦の始皇の美妃

無常

黄泉の旅 火葬 月忌 推擲

述懐

憐楽の門 冒

非述

茅の窓 茅の戸

茅の扉

人倫

手玉の上人 宦人 冠者 茅子 茅屋

冒人 葛荒 虐人 傀儡 傀儡師

非人

皇帝 美門 皇女 醫師 官名 茅刑

居所

義 玉 航 木 獣 家 木 扃 蜘蛛 郭 庵戸

搏 掾 掌 簾 竅 葛 屋

非居

皇居

皇居の屋 庫 裏 天 手 井 日 屋 火宅 尺

ぐうけ 鬱 蓋 果て 冒 雪

夜分

非夜

巻る夜

山数

非山

すみの 冒 絳

山 峨山 久米路 稲代 稲荒

水辺

澳 水 鬱 夜

名所

鞍る山 城 位山 丹 月山 丹 冒 非山 城 会

椅山 丹後 久米の丘山 他 冒谷 城 栗栖野 日 吾妻

の里 摂 和泉 津 茅 津 冒 栖 木 百 瀬川 日 杭瀬川 伯

久保川 紀 紀の村 丹 波 花洛 久世戸 丹後 手の林 城 久

久鉢山 豫 冒髪山 日光 名 冒戸の渓 上 信 恭仁の都 城

玉塚 奥久米郡の稲荷 金毘羅川 城中 金毘の里 佐中

暗部山 城北 花山 城山科 花頂山 城今あさくら 光明山 城

光の滝 伯 佐四の滝 摂 椿田川 紀 厨川 奥 菩集

滅道 洛東 柿木の松 摂 柿木の稲 奥 茅渟の里 河

菖蒲の里 城 日望の浦 伯 四望の浦 伯 長崎山 長崎

菖蒲河 日下部 時ハ怪 義法寺 日

月蝕 月蝕 九曜 時雨 雲 雲

天象

雲の峯 六 雲 雨雪 雨雪 雨起 雨雪 雨

井の座 雨の上人 茅の穂 雨の上 白雲

雨井 雨又白雲の時ハ降ル

雨の松

風躰

草の偃 茅茅ル戦

雨

旅躰 茅枕 茅沖 白雲

雨

炉 三冬 瓦燈 夜 火炎

雨火 火宅 火車 尺

火躰 曉

旅火

伊呂波分 俳言季引巻之上 終